

社会資本総合整備計画書

(第2回変更)

宮城野原防災公園整備計画（復興）

宮城県

平成31年2月

社会資本総合整備計画（復興）

平成31年2月1日

計画の名称	1 宮城野原防災公園整備計画（復興）																
計画の期間	平成26年度～平成32年度（7年間）					交付対象	宮城県										
計画の目標	東日本大震災の教訓を踏まえ、宮城県は大規模災害時に県域をカバーする広域防災拠点を宮城野原公園に整備することとしており、本整備計画においては、宮城野原公園を拠点に津波被害を受けた区域へ直接救援・復旧活動に向かう消防・警察のベースキャンプとなる多目的広場を整備し、大規模津波災害に備える。																
計画の成果目標（定量的指標）	津波被害を受けた区域へ直接救援・救助活動に向かう消防・警察のベースキャンプとして約2ヘクタールのスペースを確保する。																
定量的指標の定義及び算定式	広域防災拠点として、ベースキャンプ（テント、仮設トイレ、仮設シャワー、駐車場）の約2ヘクタールを確保するもの。										備考						
											定量的指標の現況値及び目標値						
											当初現況値 (H25末)	中間目標値	最終目標値 (H32末)				
											0ヘクタール		2ヘクタール				
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,483百万円	A	2,456百万円	B	0	C	27百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.1%							
交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30	H31			H32
1-A-1	公園	一般	宮城県	直接	宮城県	宮城野原広域防災拠点整備事業	多目的広場 約2ha	仙台市								2,483	
											合計	2,483					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30	H31			H32
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30	H31			H32
															27		
											合計	27					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (復興)

計画の名称	1 宮城野原防災公園整備計画 (復興)	交付対象	宮城県
計画の期間	平成26年度 ~ 平成32年度 (7年間)		

